

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

学校名【 五日市高校 】

1 実践テーマ	【 I, V 】
2 実施対象者	全校生徒832名、教職員70名
3 展開の形式	() 教科で実施 教科名 () (○) 教科以外で実施 (特別活動)
4 目標（ねらい）	オリンピックの意義や歴史を学ぶとともに、講師の田中琴乃さん（新体操）の競技生活から挫折や成功、生き方考え方を知る中で、自分自身のことと捉えて今後の学校生活を送るうえでの参考にしてみようこと。
5 取組内容	事前に、田中琴乃さんのプロフィールを生徒に提示した。 事後学習では体育の授業、体育理論において感想を聞くなど、オリンピックの意義の単元に役立てた。
6 主な成果	田中琴乃さんが経験をもとに、今の高校生が抱えているであろう悩み等に触れてもらい、今後を生きていくうえでの参考になった。 特に受験生の3年生にとっては心構えなど多くの教示をいただいた。
7 実践において工夫した点（事業の特色）	司会も放送部の生徒にやってもらうなど、生徒が主体的に参加して講演会を行えるよう工夫した。
8 主な課題等	全校生徒を対象に講演会形式で実施した。 11月末の実施のため、体育館は寒かった。 また、五日市高校では学校行事の多い時期のため、生徒にとっては慌ただしくなってしまうかもしれない。
9 来年度以降の実践予定	生徒にとっては非常に貴重な機会をいただいたと感じている。 引き続きこのような機会をいただき、東京オリンピックを自分のことと関連付けていけるようになってほしいと思う。